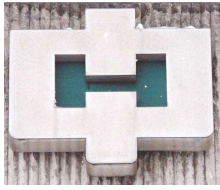


教育目標 「豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒」

重点目標 「豊かな心 確かな学力 健やかな身体」



あ さ ひ こ
朝 日 子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

平成30年6月29日(金) 第5号

著・編 校長 宇治 正明 (TEL 66-2058)

スマホは便利、でも使い方次第では・・・

6月14日(木)から21日(木)までの「健康生活見直し週間」では、各家庭でメディアルールを決め、取り組んでいただきました。ありがとうございました。

さて、先日の新聞で次のような記事が載っていました。「世界保健機関(WHO)は、オンラインゲームやテレビゲームのやり過ぎで日常生活が困難になる『ゲーム障害』を新たな疾病として認定、依存症の一つとして『国際疾病分類』の最新版に加えた。スマートフォンやタブレット端末の普及に伴い、ゲーム依存が広がり、日本など世界各国で問題化していることが背景にある。ゲーム障害は、ゲームをしたい衝動が抑えられなくなり、日常生活よりゲームを優先し、健康を損なうなど問題が起きても続けてしまう特徴があると定義されている」という内容でした。

春のPTA総会でも「子どもを守るゲーム機・スマホルール」を配付しましたが、ルールはどれくらい守られているのでしょうか。スマホルールに関して、6年前の2012年、アメリカのある家庭でのやりとりが話題となりました。お母さんが子どもにスマートフォンを買い与えたとき、守ってほしい18の約束を書いて子どもに渡したというものです。そのいくつかを紹介します。



- これは私のスマホです。私が買って支払いました。それをあなたに貸しているのですよ。
- 学校がある日は午後7時30分、週末は午後9時になったらスマホを親に渡してね。夜は電源を切って朝7時30分に電源を入れます。
- 学校には持って行かずに、直に本人と会話しなさい。
- トイレに落としたり、壊したり、なくしたりしたら、芝を刈るとか子守をしたりして、取り替え代金や修理代は自分で責任を持ってね。
- 人に嘘をついたり、馬鹿にしたり、だますために使ってはいけません。人を傷つけてはいけません。
- 本人に直に言えないことをスマホで言ってはいけません。
- 親に大きな声で言えないようなことをスマホで言ってはいけません。
- 私と共有できない情報をウェブで検索してはいけません。
- 公共の場では電源を切りなさい。レストラン、映画館、人と話しているときは特にね。
- 人に見られてはいけないような画像を送ったり受け取ったりしてはいけません。一生を台無しにする危険があるの。ネットワークの空間は強力な力で、消し去ることはとても難しいことなの。
- 何でもかんでも写真やビデオで撮らないで。あらゆる物が必要なわけではないでしょ。
- 時々スマホを家に置いて行きなさい。スマホなしで暮らすことも学びなさい。
- スマホから離れて、身の回りで起きていることを見たり、窓の外を眺めたり、鳥のさえずりを聞いたり、散歩したり、人に話しかけたりしなさい。
- あなたが約束を守れなかったら、スマホは取り上げます。そしてじっくり話し合ひましょう。そしてもう一度始めましょう。私はあなたの味方です。

参考にできるところがたくさんあると思います。メディアは大変便利な道具です。しかし、どんなによい道具でも使い方次第では悪い道具にもなります。子どもたちをメディアから遠ざけるのではなく、正しく使うことができるように取組を進めていきましょう。

初・期末テスト 1年生の感想

中学1年生は初めての期末テストでした。テストを終えての感想をいくつか紹介します。

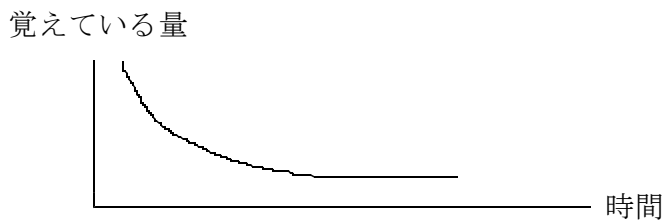
- いちばん苦手な教科で点数が取れたのでよかった。ワークも繰り返しやれたのでよかった。
- うっかりミスがあって間違えていることが多かったので、次のテストから教科書を読んだりワークを何回もやったりしていい点数をとりたい。
- 全力が出せた。一生懸命やったのでよい点が取れた。
- 最後の方は3～4時間ほど勉強ができたのでよい結果が出せた。最初の方はあまり勉強できなかったなので、次からは最初からたくさんできるようにしたい。
- 数学の応用問題が解けないところが多かったので、ワークなどの問題を復習したい。次の英語のリスニングではより注意深く聞きたい。

頑張ったことはこれからも続ける。反省点は次に生かす。さらなる成長を目指してほしいです。

忘れる量を少なくするためには、やっぱり復習！

人は忘れる動物といわれます。どうして忘れるのでしょうか。初めてかける電話番号は電話をかけるまでの間は覚えていられますが、しばらくすれば思い出すことができず。しかし、何度もかける電話番号は思い出すことができるという経験があると思います。どこに違いがあるのでしょうか。それは繰り返して記憶しているからです。時間が経つにつれてどれくらい忘れていくかを忘却曲線で表したドイツの心理学者ヘルマン・エビングハウスの実験が有名です。

<忘却曲線のイメージ>



記憶してすぐの場合はほとんど覚えていますが、20分後には42%、1時間後には56%、1日後には74%も忘れるという結果が得られました。学校で習って覚えたつもりでも、次の日には半分以上忘れていくことになります。そこで大切になってくるのが復習です。復習すると記憶が戻ってきます。でもまた徐々に忘れていきます。そこで、また復習します。すると忘れる量が少なくなって記憶が定着してきます。毎日の復習が大事な理由はここにあります。テスト前に時間をかけて勉強するよりも、毎日その日に習った授業を思い出し、教科書やノートを見たり読んだりして復習する方が効果があるということです。宿題が出る出ないにかかわらず、毎日復習する、この積み重ねがテスト前の余裕を生み出すこととなります。

新潟地区中学校総合体育大会 応援よろしくお祈いします！

6月28日(木)の陸上大会に続き、7月3日(火)4日(水)には球技大会が開催されます。畑野中学校からはバスケットボール、野球、女子バレーボール、バドミントン、柔道が参加し、それぞれの会場で熱戦が繰り広げられます。激励会では気持ちのこもった選手宣誓、体育館に響き渡る応援などが繰り広げられ、大変うれしく思いました。私からは、「各地区を勝ち進んだ選手たちですから、技術的にも精神的にも強い選手たちが集まってくるでしょう。技術的に差はなく接戦になったときに物を言うのは精神的な強さです。会場の独特な雰囲気にも飲まれず、強気と気迫で相手に勝つことが大切になってきます。技術にどんなに優れた物をもっていても、気持ちで負けていたらその力を十分に発揮することはできません。気持ちで負けなければ、もっている力以上にプレーができるものです。これまでの練習を振り返り、頑張ってきた自分を信じ、一緒に練習してきた仲間を信じ、指導してくれた先生やコーチを信じて試合に臨んでくれることを期待しています。」と激励しました。保護者の皆様、地域の皆様、応援よろしくお祈いします。